

J.S.Bach "Es wartet alles auf dich" BWV.187 逐語訳

バッハ カンタータ第 187 番「皆、汝を待ち望む」 三位一体後第 7 日曜日用 1726 年 8 月 4 日

※合唱曲(1&7)のみ長母音に下線を付けた

第 1 部

1. 合唱

詩編 104:27-28

Es wartet alles auf dich,
待つ 皆が 汝を

皆が汝を待ち望む

dass du ihnen Speise gebest zu seiner Zeit.
汝が 彼らに 料理を 与える(接I) その 時に

時に汝が彼らに食べ物を与えるのを。

Wenn du ihnen gibest, so sammeln sie,
~の時 汝が 彼らに 与える 集める 彼らは

汝が彼らに与える時、彼らはそれを集め、

wenn du deine Hand auftust,
~の時 汝が 汝の 手を 広げる

汝がその手を広げる時
auf|tun

so werden sie mit Güte gesättigt.
[受動] 彼らは 善意で 満腹にさせる (sättigen 完分)

彼らは善意で満たされる。

Gut(善い物・財,中性)は Güte にならない。Güte(善意,女性)

→ ミサ曲ト短調BWV.235 - 第6曲 Cum Sancto Spiritu に転用

2. レチタティーヴォ (バス)

作詞者不詳

Was Kreaturen hält das große Rund der Welt!
何と 被造物たちは 持っている 大きな 周囲・環を 世界の

被造物たちの世界の環は何と大きなことか!

Schau doch die Berge an, da sie bei tausend gehen;
見つめよ しかし 山々を(複) それらは 千にも 及ぶ

千にも及ぶ山々を見よ、

an|scauen 見つめる

Was zeugt nicht die Flut?
何が 生み出す ~ない 大河を

その中に大河を生み出さないものがあるか?

Es wimmeln Ström und Seen.
~がいっぱいだ 川(複) と 海(複)

この世界には川と海がたくさんある。

Der Vögel großes Heer zieht durch die Luft zu Feld.
鳥たちの 大きな 群れは 集団で移動する 空中を 野原へ

鳥たちの大群は空中を野原へと移動する。

Wer nähret solche Zahl,
誰が 養う このような 数を

このような多数の命を誰が養うのか、

Und wer vermag ihr wohl die Notdurft abzugeben?
誰が できるのか 彼らに よく 生活必需品を 分け与える

誰が彼らに日々の糧を分け与えられるだろうか?
vermögen できる、 ab|geben 3格に4格を分け与える

Kann irgendein Monarch nach solcher Ehre streben?
できるか 誰かある 君主が そのような栄誉を

どの君主がそのような栄誉を求めることができようか?
irgendein 不定冠詞、nach 3格 streben ~をもとめて努力する,欲しがる

Zahlt aller Erden Gold ihr wohl ein einig Mahl?
支払う (複2格)全地の 金は 彼らに 十分に 一食

全地の金は彼らに十分な食事を賄えるだろうか?
ihr=多数の命に(3格)

3. アリア (アルト)

作詞者不詳

Du Herr,
汝 主よ

汝、主よ、

du krönst allein das Jahr mit deinem Gut.
最後を飾る 一人だけ 一年を 汝の 善い物・財

汝だけがその財で一年を飾る。

Es träufet Fett und Segen
滴らす 油 と 祝福

香油と祝福が注がれる、

auf deines Fußes / allen deinen / Wegen,
汝の 足の 全ての 汝の 歩む道

汝の足の / 全ての汝の / 進む道の上に、

Und deine Gnade ist's, die allen Gutes tut.
汝の 恩恵は ist es [関代] 皆に 善行をする

そして汝の恩恵は、皆に善を行う。
Gutes tun(善行をする)

→ミサ曲ト短調BWV.235 - 第4曲 Domine Filli に転用

第2部

4. アリア (バス)

マタイ6:31-32

Darum sollt ihr nicht sorgen noch sagen:
だから すべき 汝らは ない 心配する さらに 言う

だから汝らは、心配して言うことはない、

Was werden wir essen,
何を [未来] 我らは 食べる

何を食べようか、

was werden wir trinken,
飲む

何を飲もうか、

womit werden wir uns kleiden?
何によって 4格 ~に着せる

何を着ようか、などと思い煩うな。

Nach solchem allen trachten die Heiden.
これら(3格) すべてを 得ようとする 異邦人たちは

これら全ては異邦人たちが得ようと努めるものである。
trachten nach 3格~を得ようと努める

Denn euer himmlischer Vater weiß,
我らの 天の 父は 知っている

しかし、我らが天の父はご存じなのだ、

dass ihr dies alles bedürftet.
汝らが これら 全てを 必要としている

汝らがこれら全てを必要としていることを。

→ミサ曲ト短調BWV.235 - 第3曲 Gratias に転用

5. アリア (ソプラノ)

作詞者不詳

Gott versorget alles Leben,
養う 全ての 生命を

神は全ての生命を養われる、

was hienieden Odem hegt.
[関代] この世で 息を 育む

この世で息をする全ての生命を。

Sollt er mir allein nicht geben,
神は 私に 一人だけ 与えない

神は私にだけ与えないことがあろうか、

was er allen zugesagt?
[関代] 彼が 全てに 約束した[完]

全てに対して約束されたものを。
zu|sagen 約束する

Weicht, ihr Sorgen, seine Treue
消え去れ 汝ら 心配(複) 神の 誠実は

ist auch meiner eingedenk
～さえ 私のことを 心に銘記する

Und wird ob mir täglich neue
～になる 私にとって 日々 新しく

durch manch Vaterliebs Geschenk.
～を通して 多くの 父の愛の 贈り物

憂いよ、消え去れ、神の誠実は
weichen (2複命令)

私のことさえも忘れることなく、
2格+eingedenk sein ～を心に銘記している

(神の誠実は)私にとって日々新たになる

多くの父の愛の贈り物によって。

→ミサ曲ト短調BWV.235 - 第5曲 Qui tollis に転用

6. レチタティーヴォ (ソプラノ)

作詞者不詳

Halt ich nur fest an ihm
保つ ～だけ 硬く 彼に

mit kindlichem Vertrauen
子供のような 信頼

Und nehm mit Dankbarkeit,
受ける 感謝の念

was er mir zugedacht,
[関代] 彼が私に 与えようと考えた

So werd ich mich nie ohne Hülfe schauen,
だから ～だろう 私を ない 救済無しに 見る

Und wie er auch vor mich
何と さえ 私に対して

die Rechnung hab gemacht.
清算を (完) する

Das Grämen nützt nicht, die Mühe ist verloren,
悲しみは 役に立たない 努力は 無駄になる

Die das verzagte Herz um seine Notdurft nimmt;
[関代] 挫けた 心は ～と引き換えに 必需品 受け取る

Der ewig reiche Gott hat sich die Sorge auserkoren,
永遠の 正しい 神は 配慮・憂慮を 選び取った

So weiß ich, dass er mir auch meinen Teil bestimmt.
知っている 神が 私にも 役割を 定める

私は神に堅くしがみつただけだ、
an 3格～に密着して

子供のような信頼をもって。

そして感謝の念をもって受け取る、

神が私に与えようと考えていたものを。
zu|denken 3格に4格を与えようとする

だから私は自分に救済が無いとは考えないだろう、
救済無しに私を見ることは無いだろう

そして神は私に対してさえ、

どれほどの清算をしてくださったことだろう。

悲しみは役に立たず、努力は無駄になる、
Gram 心痛、sich grämen 悲しむ verlieren(失う)の完分

それを、挫けた心は必需品と引き換えに受け取る。

永遠の正しい神は自ら憂慮を引き受けられた、
auserkieren=auserwählen sich auserwählen 選び取る

だから私は知っている、神が私にも役割を定めると。

7. コラール Hans Vogel "Singen wir aus Herzensgrund"
ハンス・フォーゲル 1563年作コラール「我ら、心の底から歌おう」より第 4&6 節

Gott hat die Erde zugericht',
神は [完] 大地を 整えた zurichten

神は大地を整えた、

Lässt's an Nahrung mangeln nicht;
Lässt es 食物・栄養で 不足する ~ない

食べ物を不足させないように。

Berg und Tal, die macht er nass,
山 と 谷 [関代]を する 彼は 湿った

神は山と谷を潤す、
naß表記は古い。短母音なので現行の正書法ではnass。

Dass dem Vieh auch wächst sein Gras;
~ため 家畜に もまた 成長する[vekst] その 草が

家畜にとって牧草が成長するために。
wachsen[vaksən]

Aus der Erden Wein und Brot
~から 大地 ワイン と パンを

神は大地からワインとパンを

Schaffet Gott und gibt's uns satt,
創造する 神は それを与える 我々に 腹一杯

創造し、それを我々に腹一杯与える。
gibt es

Dass der Mensch sein Leben hat.
~ため 人が その 命を 保つ

人がその命を保つために。

Wir danken sehr und bitten ihn,
我らは 感謝する とても 頼む 彼を

我らは神に感謝し、神を頼む、

Dass er uns geb des Geistes Sinn,
(要求) 与える(接I) 精神の 意味を

神が我らに精神の意味を与えてくださるように。

Dass wir solches recht verstehn,
できるように それを 正しく 理解する

我らがそれを正しく理解できるように。

Stets in sein' Geboten gehn,
常に の中で 彼の 掟(複) 進む

(我らは)神の掟に従って進む

Seinen Namen machen groß
彼の 名を 偉大にする

神の名を偉大にする

In Christo ohn' Unterlass:
キリスト ~無しに ohne 絶え間

キリストのもとで、絶え間無しに、
Unterlaß表記は古い。短母音なので現行の正書法では Unterlass。

So sing'n wir recht das Gratias.
だから 歌う 我らは 正しく 感謝の祈り[←ラテン語]

だから我らは正しく感謝の祈りを歌うのだ。

※ちなみにミサ曲ト短調BWV.235は1730年代後半に作られた。

第1曲Kyrieはカンタータ第102番「主よ、汝の目は信仰を顧みられる」

Herr, deine Augen sehen nach dem Glauben! 1726/8/25 三位一体後第10日曜

第2曲Gloriaはカンタータ第72番「全てはただ神の御心のままに」

Alles nur nach Gottes Willen 1726/1/27 公現後第3日曜

のそれぞれ冒頭合唱曲のパロディで、他の4つの楽章がカンタータ第187番の1,3,4,5曲のパロディである。
原曲となったカンタータはいずれも1726年作曲のものである。